

BCP 模擬訓練を実施

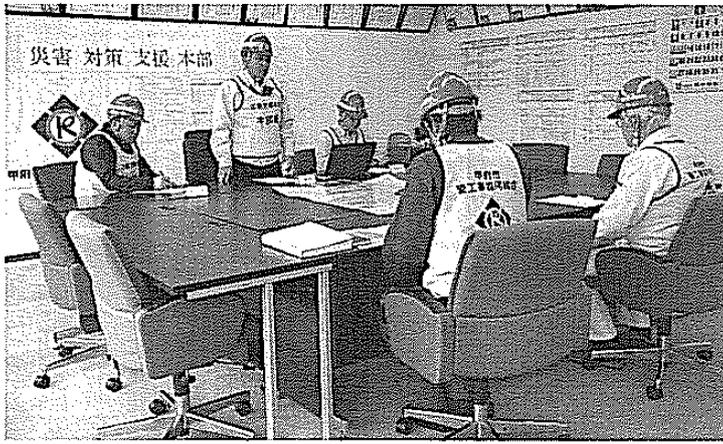
組合員の安否^{など}確認

甲府市管工事協同組合

甲府市管工事協同組合(齊藤鉄也代表理事)は17日、2020年BCP模擬訓練を行った。近年、日本各地で発生する大規模な自然災害に備え、被災時を想定したライフライン復旧における組合員との安否状況や、組合事務所に参集可能な人員な



安否状況などを集計表に記録した



災害対策支援本部の発足を宣言する齊藤理事長

どの確認作業を実施した。当日は午前7時55分に甲府市内において震度6弱の大地震が発生したことを想定し訓練を開始。午前9時に三役や組合員が組合事務所に集まり、齊藤代表理事を本部

にまとめた。その後、有泉勉副本部長が被害数などの集計状況を齊藤本部長に報告して模擬訓練を終了した。

組合では今回や過去の模擬訓練から課題や問題点を探り、組合が策定した「事業継続計画」の精度を高めながら、迅速なライフライン復旧支援活動に反映させていく。

長に災害対策支援本部が発足された。本部の発足後は組合員の人的・物的被害の有無や復旧活動への対応人数を把握する集計作業を組合職員が調査し、集約表